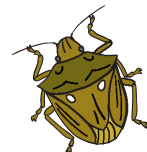


『斑点米対策』は、バスタで除草！ カメムシ類の棲みか・畦畔雑草を枯らしましょう。



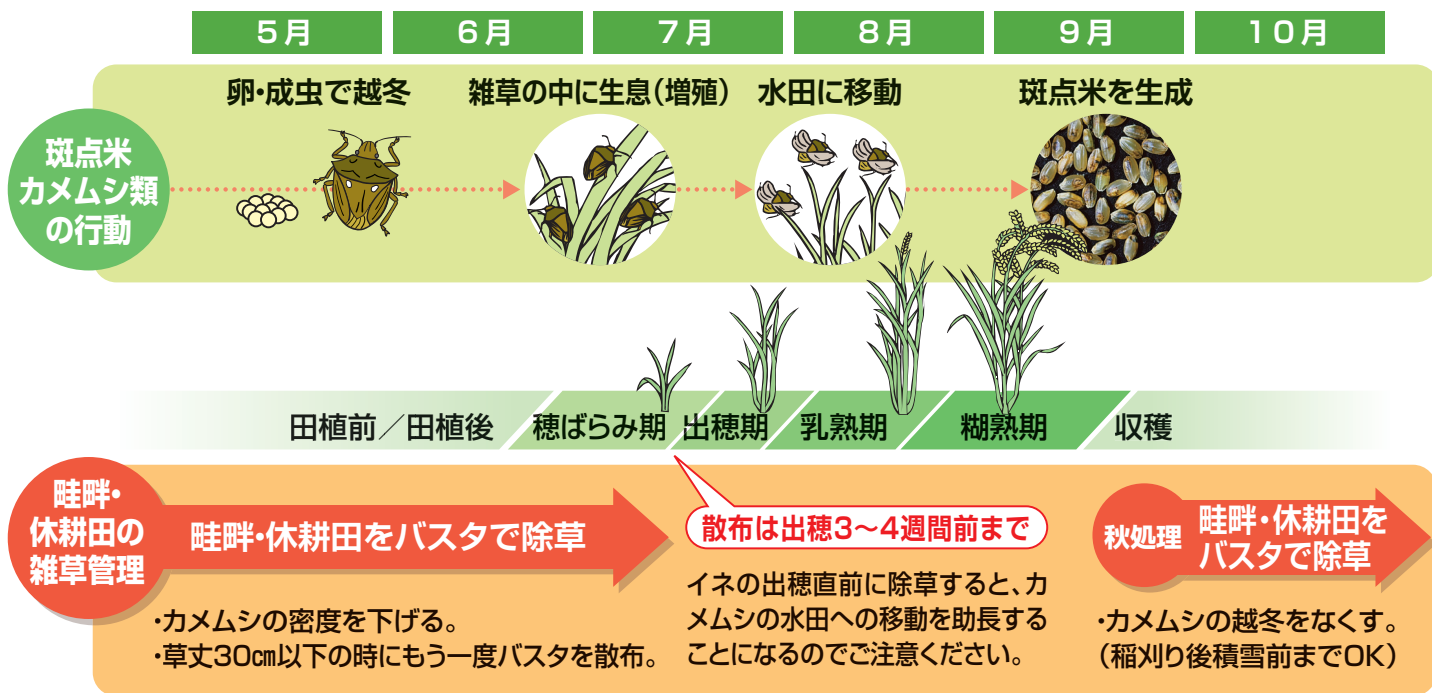
畦畔除草にバスタをオススメする理由

- 斑点米カメムシ類の生息場所となる**イネ科雑草**はもちろん、**広葉雑草**も枯らせます。
- 雑草の地上部だけを枯らして根は残すため、**畦畔を崩さず**に除草できます。
- 草刈り機を使った除草に比べて**作業時間を大幅に短縮**、**省力化**できます。
- 抑草期間が長いため、**除草作業の回数を減らす**ことが期待できます。



斑点米被害

◎斑点米カメムシ類の防除モデル



※水田畦畔での使用回数は2回です。

斑点米カメムシ類は、水田畦畔などのイネ科雑草を生息地としています。カメムシ類の予防には、出穂3~4週間前までにバスタを散布し、生息地の雑草をなくすことで、カメムシ類の密度を抑制できます。

バスタの効果を
チェック!

バスタHP
「水田畦畔での使用方法」
YouTube



BASFジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階
☎0120-014-660 <https://crop-protection.basf.co.jp/>

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記録しましょう。

詳しい
製品情報
バスタHP



BASF
アグロソリューション
Facebook

